

設計目線で見える部品加工基礎講座＜切削加工・特殊加工編＞

～形状、精度、コストのバランスが良い設計のために学ぶべき部品加工の基礎～

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260916>

- ◆日時:2026年09月25日(金) 10:30～16:30
- ◆【WEB限定セミナー】在宅、会社にいながらセミナーを受けられます
- ◆受講料:1名につき57,200円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で57,200円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**51,700円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計57,200円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: Material工房・テクノフレキス 代表 藤崎 淳子 氏

・本セミナーでは教科書として以下の書籍を配布いたします。
 「めっちゃ使える! 設計目線で見える部品加工の基礎知識」
 藤崎淳子・今井誠共著

<https://pub.nikkan.co.jp/book/b10021805.html>

＜ 習得できる知識 ＞

- ・切削加工に用いられる工作機械の動作原理
- ・切削加工に用いられる工具の知識と加工の基礎知識
- ・切削加工を考慮した製図のポイント
- ・特殊加工(放電加工、レーザー加工)の原理
- ・各加工法のメリットとデメリット
- ・製造原価の構成と内訳を知ることによって基本的なコスト意識ができるようになる

＜ 講演の趣旨 ＞

設計者に加工方法の基本的知識が乏しいために、加工困難な形状の部品図が頻発します。加工現場では設計意図を再現することが優先されるので、加工工数を増やして、時間をかけてでも図面に描かれた通りの形状を作ろうとします。しかし、その情報が設計者にフィードバックされることはあまりありません。さらに、設計現場と製造現場が離れた場所にあるために、加工知識を得たくても機会に恵まれない設計者も少なくありません。当講座では、そうした設計者の方々に向けて、設計意図に忠実に、なおかつ加工しやすい部品設計のために必要な基礎的知識を学んでいただきます。

＜ プログラム ＞

1. 機械加工の代表・旋盤加工とフライス加工
 - 1.1 切削加工とは
 - 1.2 旋盤・フライス盤の仕組みと加工例
 - 1.3 切削加工における設計上の留意点
 - 1.4 【演習】加工法の推定と投影図描きとり
2. 切削とは違う研削加工とその他の切削加工
 - 2.1 研削加工とは。切削加工との違い
 - 2.2 平面研削盤の仕組みと加工例
 - 2.3 円筒研削盤とセンターレス研削盤の違いと使い分け
 - 2.4 ボール盤加工の用途
 - 2.4 ブローチ加工の用途
 - 2.5 加工における設計上の留意点
3. 非接触加工・放電加工とレーザー加工
 - 3.1 放電加工の原理と特徴
 - 3.2 ワイヤ放電加工の用途と注意点
 - 3.3 型彫り放電加工の用途と注意点
 - 3.4 細穴放電加工の用途と注意点
 - 3.5 レーザ加工の原理と種類
 - 3.6 レーザ加工の注意点

※講習のはじめと終わりに、お持ちの知識に対する実力診断テストを行います。

『切削加工・特殊加工【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>